



本校は、2009年に国際バカロレア（IB）DPの認定を受けた一条校で、生徒は世界の名門大学を目指し、学校内外で様々な活動に取り組みます。今回は2015年度下半期の活動について紹介します。

## 《オーストラリア・クィーンズランド工科大学での研究参加》



大学研究室での実験の様子

高2生が、昨年引き続きオーストラリアの大学で博士号レベルの研究プロジェクトに参加する機会を得ました。大学では、遺伝子組み換えタンパク質の皮膚移植治療における可能性を探る研究に参加しました。帰国後、その成果を広島大学での『中高生科学シンポジウム』や大阪で開催された中高生の学会である『サイエンスキャッスル』で英語で発表しています。

全国の中高生の学会として毎年開催される『サイエンスキャッスル』への参加も今年で3回目になります。



ポスターを使った  
英語でのプレゼンテーション



## 《菽中三十二先生の講演会》

外務事務次官として外交の最前線で活躍され、現在、立命館大学・大阪大学の教授でいらっしゃる菽中三十二（やぶなかみとし）先生にお越しいただき、「世界の中の日本」というテーマで生徒・保護者にご講演いただきました。外交の第一線で活躍されてきた先生だからこそ感じることができる、「日本人として必要な資質」や「世界における日本の役割」についてのお話は、ますますグローバル化が進んでいく社会を生きていく私たちの指針となる貴重なお話でした。



## 《ニュージーランド語学研修》

毎年夏休みからニュージーランドの姉妹校AICで、中1・中2・高1は7週間、中3は6～9ヶ月の語学研修を実施しています。AICは2015年に世界ランキング50位以内の大学へ350名余りの合格者を輩出したIBスクールで世界でも有数の名門校です。本校から、今年も41名の生徒が研修に参加し、語学を学ぶと共に世界を目指す優秀な生徒たちから大きな刺激を受けて帰ってきました。

休日のひとコマ



7週間の研修を終え、担当の先生と修了証書を手に記念撮影

## 《英語版「平和都市広島を紹介パンフレット」作成・配布》

平和記念公園にて



作成した英語パンフレット

中2の取り組みとして、「平和を願うヒロシマの心」を伝えるために、英語版「平和都市広島を紹介するパンフレット」を作成しました。原爆投下後から広島の復興に至るまでの歴史や人物をリサーチし、英語に翻訳しました。また、作成後は、平和記念公園で外国人観光客に配布しながら英語でガイドも務め、好評を得ました。このパンフレットは、ひろしま国際センターなどに置いていただいています。

## 《国際教育ネットワークフォーラムin韓国》



韓国大親門前での集合写真(左)と「着物のリサイクル」についてのプレゼンテーションの様子(右)



2013年から継続して招待されている韓国で行われるこのフォーラムには、日本、台湾、韓国、中国の生徒が集まります。本校の生徒たちは、日本からの唯一の招待校として、他国の生徒とグループになって英語でリサーチやディスカッションをし、プレゼンテーションコンテストを行いました。

## 《ニュージーランドからの留学生受け入れ》

毎年秋にニュージーランドの大きなイベントである「平和音楽祭」にて最高の賞を受賞した2人の高校生を留学生として受け入れています。学園では本校生徒と共に学び、寮生活や生徒宅へのホームステイで寝食を共にしています。なお、ニュージーランド航空にも協賛いただいています。



平和記念公園で献花と特別許可によるギター演奏を行いました。

## 《第9回全日本高校模擬国連大会出場》

東京都渋谷区の国連大学で行われた上記の全国大会に、高2の2名が出場しました。今大会は、全国から1次選考を通過した80校が、40校ずつの二つのグループに分かれて「移民」をテーマに模擬会議を行いました。各校が指定された国の大使の役割を担いますが、本校は、「スーダン大使」を担当しました。



国連大学前(上)参加者全員の集合写真(下)



広島市にある国連訓練調査研究所(ユニタール)広島事務所を訪問し、「国際問題にどのように向き合うか」についてお話を伺いました。国籍の異なる複数のスタッフの方と英語でお話させていただきながら、改めて共通言語を持つことの大切さを認識しました。

## 《ユニタール訪問》

所長の隈元美穂子さんは、本校の入学式やPTA有識者講演会にもお招きし、お話をさせていただいています。

